

平成 18 年度 第 2 回図書館協議会 会議録

1 開催日時 平成 19 年 2 月 22 日（木）午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

2 開催場所 宇都宮市立図書館 集会室

3 出席委員 7 名

軍司会長，神長副会長，村野委員，梅園委員，
篠崎委員，小川委員，麦倉委員

4 会議の公開・非公開の別 公開

5 傍聴者 1 名

6 議事

（ 1 ） 報告事項

- ア 平成 18 年度図書館の事業実績及び利用状況について
市立図書館開館 25 周年記念事業開催結果について
- イ 学校への図書集配サービス状況について
- ウ 合併に伴う図書館サービスの変更について
- エ 平成 19 年度図書館の休館について

（ 2 ） 協議事項

- ア 平成 19 年度図書館の運営目標（案）及び事業計画（案）について
- イ 東図書館開館 15 周年記念事業（案）について

（ 3 ） 委員提案事項

（ 4 ） その他

- ア（仮称）第 3 図書館整備基本計画の概要について
- イ 平成 20 年 6 月の電算システム更新と平成 19 年度電算室工事等について
- ウ 委員提案事項について報告

7 閉会

8 発言の要旨

軍司会長 本日は，大変お忙しい中御出席いただきましてありがとうございます。
合併により宇都宮市の図書館が 2 館増えることは喜ばしいことです。量的
拡大だけでなく質の向上も図り，よりよい図書館運営が図れますよう，本日

は委員の皆様のご意見をいただきたいと思ひます。

それでは、会議次第にしたがいまして、議事を進めてまいります。

(1) 報告事項アの「平成18年度図書館の事業実績及び利用状況について」を議題とします。事務局から報告願ひます。

事務局 「平成18年度図書館の事業実績及び利用状況について」を報告。

麦倉委員 蔵書冊数は前年度と比較して増減は、どのような状況か。

事務局 平成17年度3月末の蔵書冊数は全館合計1,100,392冊でしたが、今年度途中ではあります若千の増となっております。今年度末の蔵書冊数については、前年度に比べ増加が予想されます。

軍司会長 次に、報告事項アのうち「市立図書館開館25周年記念事業開催結果について」を議題とします。事務局から報告願ひます。

事務局 「市立図書館開館25周年記念事業開催結果について」を報告。

軍司会長 次に、報告事項イの「学校への図書集配サービス状況について」を議題とします。事務局から報告願ひます。

事務局 「学校への図書集配サービス状況について」を報告。

梅園委員 学校によって児童数に違いがあるなか、一律に巡回冊数が決まっているようだ。児童数によって冊数は変えているのか。

事務局 一律に35冊を巡回します。1週間後には次の学校へ巡回しますので、同じ冊数で巡回することになります。

梅園委員 児童が100人位の学校への35冊の図書と800人位児童がいる学校での35冊の図書の利用状況を比較すると図書が不足するのではないかと思われる。

事務局 巡回図書サービスの他に、学校希望図書配送サービスとして、1校50冊まで1か月間貸出します。また、団体貸出として500冊を半年間貸し出ししており、各学校に利用していただひています。

軍司会長 次に、報告事項ウの「合併に伴う図書館サービスの変更について」を議題とします。事務局から報告願ひます。

事務局 「合併に伴う図書館サービスの変更について」を報告。

軍司会長 次に、報告事項エの「平成19年度図書館の休館について」を議題とします。事務局から報告願ひます。

事務局 「平成19年度図書館の休館について」を報告。

軍司会長 次に、協議事項アの「平成19年度図書館の運営目標(案)及び事業計画(案)について」を議題とします。事務局から説明願ひます。

事務局 「平成19年度図書館の運営目標(案)及び事業計画(案)について」を説明。

軍司委員 19年度の事業計画(案)では、例年実施している事業をより一層充実させて実施したいという配慮があります。新規事業は、パスファインダー(テーマ別調べ方案内)を作成すること、合併により4図書館での均一な図書館

サービスの実施や東図書館の開館15周年記念事業が挙げられます。

神長委員

今年度新たな活動ではお世話になりありがとうございます。

巡回図書サービスが開始となり、学校では図書室司書が対応し巡回図書が順調に回転しています。先ほど梅園委員にご心配いただきましたが、富屋小学校は児童が200人位の規模ですが、学校希望図書配送サービスや団体貸出も利用しています。学校図書館の読書センターと学習情報センターとしての活用方法が、近年10年間指導が充実してきた。学校図書館を教育課程のなかで位置付けることを、今年度開始した。14ページの「小中学校との連携」の項目のウに関連して、市立図書館と東図書館の協力をもらいブックリスト「学習活用図書リスト」を作成し、教育情報システムに掲載した。今後このリストを活用するが、各学校で教育課程はほぼ同じ時期なので、授業で使いたい本の利用が重なってしまう。有効と思われる図書は、文部科学省から読書環境充実のため今後5年間で1,000億円が予算措置されるので購入できる。学校図書館の読書センターが、学習活用図書リストを活用することで、必要とする本を必要な時期に利用できる。今年度も引き続き読書活動に必要な資料の提供について、いろいろご協力お願いしたい。

事務局

昨年11月から学校希望図書配送サービスを開始しましたが、これは図書館から希望図書を50冊配送することで授業支援の強化を図るものです。先生方には少しずつ認知されつつあります。「学習活用図書リスト」を参考に見せていただき、学習に有効な図書をバックアップする体制を整えていきたいと思えます。今後も小中学校と連絡を取り合い連携を強化していきたいと考えております。

小川委員

合併後、学校巡回図書サービスはどのようになるのか。

事務局

現在小中学校80校に巡回していますが、合併町を含め93校に巡回します。

小川委員

現在小中学校図書室に専任司書が配置されているが、上河内と河内にはどのようになるのか。

事務局

合併後についても、教育委員会は同じように配置していく考えです。

軍司会長

説明のとおりでよろしいでしょうか。

委員一同

(了承)

軍司会長

次に、エの「東図書館開館15周年記念事業(案)について」を議題とします。事務局から説明願います。

事務局

「東図書館開館15周年記念事業(案)について」を説明。

麦倉委員

記念事業のPRはどのようにするのか。

事務局

広報うつのみやで市民に広く周知するとともに、館内のポスターやちらしで周知案内します。

- 梅園委員 高齢化対応関係講座とジャズコンサートを横断的に企画してはどうか。ジャズに関わっている方で60歳代で定年を迎える年齢の方が宇都宮にいるようなので、高齢化対策の一環としてジャズコンサートに参加する方法を検討してほしい。また団塊の世代を対象にした落語会を、開催してはどうだろうか。
- 麦倉委員 案内のパンフレットをもらえれば、点訳して会員に配布するので連絡ください。
- 事務局 高齢化対応講座とその他の記念事業は重なる部分があるので、連携して事業開催をしたいと考えます。
- 軍司会長 説明のとおりでよろしいでしょうか。
- 委員一同 (了承)
- 軍司会長 次に、(3)の「委員提案事項」に入ります。
日頃、図書館の運営や事業についてお考えのことがありましたら、伺いたいと思います。
特に意見が無いようですので、次にその他ア(仮称)第3図書館整備基本計画の概要について」を、議題とします。事務局から説明願います。
- 事務局 「(仮称)第3図書館整備基本計画の概要について」を説明
- 小川委員 素案を読んだが、図書館の機能よりコミュニティに重点を置いた計画のようだが、どちらを重視して基本計画を作成しているのか。
- 事務局 図書館機能を中心とした計画で、第3図書館整備計画は複合施設としての整備計画です。南部地域の需要を含めて、図書館プラス地域活動支援などの機能を併せた整備計画です。
- 小川委員 図書館の開館時間と地域のコミュニティ施設の開館時間は、分けるのか。
図書館の開館時間にあわせて、ホールを貸出するのか。
- 事務局 図書館の開館時間は、既存の図書館とあわせる必要があります。ホールの利用時間は地域活動にあわせて長くなります。
- 小川委員 図書館が休館日に、コミュニティ施設は開館するわけですね。素案の図面はイメージで確定ではないと思うが、41ページのプレイルームは、書架に入っている。この図面からでは、図書館の休館日にプレイルームを利用できるので、図書館のスペースを開けることになるのではないか。
- 事務局 詳細設計は今後詰めていく予定です。素案には、スペース的イメージで記載しています。プレイルームは、複合機能部分になります。
- 小川委員 キッズスペースは、区切られたスペースかオープンスペースか。
- 事務局 詳細についてはまだ決定しておりません。担当のイメージでは、区切られたスペースを想定しています。
- 小川委員 子どもと本をつなぎたいということであれば、子どもが集中できる環境づくりのため区切られたスペースにして欲しい。階段状の床は、ぜひ取り止め

ていただきたい、フラットな床にしてもらいたい、子どもの安全を重視して欲しい。整備基本計画には、児童サービスや学校支援、レファレンスサービスなど充実した項目があるが、気になるのは司書を新規採用しない記載があることである。司書が中心になって各種サービスを充実させていくのに、専門職の司書がないのに何ができるのか疑問に思った。私自身20年以上図書館に関わっているが、現在の図書館がたいへん良い状況にあるのは、ベテランと中堅司書で成り立っているからだと思う。この先ベテランが退職し、中堅司書も退職する時になってはじめて、司書を新規採用しても補えない。児童図書に関しては、専門的な知識を要するので、優秀な司書が求められる。例えば正規の看護師がいない病院に入院することと同じ位に、司書のいない図書館は心細く感じる。予算減から新規採用を見送るのではなく、毎年2名程度採用し、現場で専門的知識を積み上げて司書を育てていく体制を作ってほしい。司書のいない図書館にはして欲しくない。長年ボランティアをして感じることは、私たちボランティアがいい仕事ができるのは、バックに優秀な司書がいるからだと思う。専門職の司書の充実をぜひお願いしたい。

事務局 財政的に厳しい状況のなかで、司書でない職員が対応できる部分は一般職員や臨時職員での対応としたい。今後、十分生涯学習課内で検討し、図書館サービスが維持できるように庁内で詰めていきたいと考えます。

梅園委員 指定管理者制度は導入するのか。

事務局 いろいろな手法について、検討するというものです。

篠崎委員 (仮称)第3図書館整備基本計画のパブリックコメントの受付期間は3月2日金曜日までだが、期間が短くないか。意見はEメールで送信してよいのか、あるいはこの場で意見を述べてもよいのか。

事務局 生涯学習課がパブリックコメントを実施しており、正規の手続きでご意見をいただければありがたいです。

篠崎委員 県立図書館との連携やパルティとの連携について、意見として出してもよいのか。

事務局 (仮称)第3図書館整備基本計画のパブリックコメントで受け付けできます。

軍司会長 次に、その他イの「平成20年6月の電算システム更新と平成19年度電算室工事等について」を議題とします。事務局から説明願います。

事務局 「平成20年6月の電算システム更新と平成19年度電算室工事等について」を説明

篠崎委員 新設する東図書館電算室は何年位持つか。

事務局 空調管理などこれまでの反省を活かして、電算室の整備を行います。

軍司会長 次に、その他ウの「委員提案事項について報告」を議題とします。事務局から説明願います。

- 事務局 第1回図書館協議会で委員提案があった「食育コーナーの設置」について、
取組状況を説明。
- 軍司会長 以上で、本日予定された案件はすべて終了しましたが、「その他」として何か
ありますか。
- 麦倉委員 合併により図書館が4館になるが、宇都宮市立図書館を中央図書館や明保
野図書館などの判り易い名称にしてほしい。市立図書館は判りにくいので、
ぜひ名称変更の検討をお願いします。
- 事務局 25年前に図書館ができた時は、1館だけでしたので支障はありませんで
したが、市民の方からも判りにくいので名称を変えてほしいという意見をいた
だております。これまでも組織管理部門に何度か相談をしておりますが、今
後第3図書館の開館にあわせる形で、市民の皆さまに判り易い名称の変更を
検討してまいりたいと考えます。図書館協議会委員からご意見をいただいた
ことを生涯学習課に伝えます。
- 事務局 次回開催は、平成19年8月頃を予定しております。
- 軍司会長 長時間にわたりまして、活発な意見をいただきありがとうございました。
以上で、平成18年度第2回図書館協議会を閉会いたします。